

# ひだか HIDAKA GIKAI DAYORI 議会だより

第181号  
令和3年1月31日



保育園のころを思い出す新成人

行政報告……………2～3P  
 審議したこと・決まったこと……………4～7P  
 請願・陳情・第5回臨時会……………7P  
 第6回臨時会・行政視察受け入れ……………8P  
 委員会活動……………9～11P  
 一般質問に9氏が立つ……………12～20P  
 議会日誌……………21～22P  
 編集後記……………22P

## 行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

## 要望活動

9月23日、仁淀川、物部川、四万十川と高知海岸の期成同盟会のそれぞれの会長と国会議員の同行のもと、国土交通省水管理・国土保全局長、財務省の主計局長に要望ができた。

また、国道33号西バイパスの延伸等について、11月18日に国会議員の同行のもと、財務大臣に地域の実情を説明要望できた。

## 村の駅ひだかの状況

4月から10月までの売上状況は1億2千181万3千5百円(前年比99・9%)、レジ通過者数10万5千477人(前年比93・4%)、年度当初のコロナウイルスに伴う売り上げ減から、ほぼ前年度並みに回復した。

月別では、6月から売り上げが前年対比100%以上、8月と10月は、前年対比110%以上と大きく売り上げを伸ばす結果となった。

10月はGoToキャンペーンの地域クーポン券の利用店舗として登録したことにより、174人の利用となった。クーポン券利用の客単価が、通常の客単価の倍程度となり、お弁当や菓子類の品ぞろえの充実、果物類も順調で客単価が上がった。コスモスの開花時期も好調で、例年の3月から5月や年末の好調月と同じ程度の売り上げとなった。

## 粗大ごみの受け入れ

9月26・27日、10月3・4日に、後期の粗大ごみの受け入れを行った。

前期後期の受け入れ量合計は、鉄くず12・12t、木くず59・34t、布団等16・22t、雑ごみ(埋め立て処理)90・47t、合計178・15tで前年比155%と大幅な増加となった。通常の雑ごみの持ち込みもあり、持ち帰った事例もあった。

日高村プレミアム付  
応援券完売

日高村プレミアム付応援券は、11月17日に完売した。

村の消費喚起等を目的とした事業にご理解いただき、購入した皆様に感謝申し上げます。

今後はIP告知端末で、利用可能日は本年中(12月31日まで)で、すべて使っていただくよう告知する。

日高村事業者緊急  
支援金等について

新型コロナウイルスに伴う日高村事業者緊急支援金等の11月19日時点の給付状況は、前半(3~5月の減収に対する支援)が22事業者に47万7千円、後半(6~12月の減収に対する支援)が23事業者に695万円、家賃支援事業では、6事業所に35万7千510円、新しい生活様式対応事業者支援補助金は、6事業所に106万8千774円の支出となった。

一般社団法人  
nossou(ノッソン)

10月14日に地域おこし協力隊のメンバーが中心となり地域商社を設立した。

正式には「一般社団法人nossou(ノッソン)」の名称で、土佐弁で包括的なことを表現するときの「のっそ」と日高村の「村(ソン)」を併せた社名である。法人の取り組みは、昨年度オープンした「とまとと」



大幅に増加した粗大ごみの受け入れ

を拠点とし、その運営と協力隊業務やふるさと納税業務の一部を村よりの業務受託を計画している。  
 ふるさと納税返礼品事業者との連携を深め、既存商品のセット化する取り組みにも注力する。



NPO法人わのわ会  
内閣総理大臣賞受賞

### 功績が表彰される

NPO法人わのわ会が、公益社団法人あしたの日本を創る協会から「あしたのまち・くらしづくり活動賞」の内閣総理大臣賞を受賞した。



NPO法人土佐の森・救援隊 木の駅ひだか  
国土計画協会会長賞を受賞

また、NPO法人土佐の森救援隊 木の駅ひだかが、地域づくり表彰の国土計画協会会長賞を受賞した。それぞれ長きにわたる地域を拠点として、地道な活動が認められたもので、心よりお喜びを申し上げます。

藤原登彦様が、消防功勞で瑞宝単光章を受章した。

中村梅子さんが、県展の洋画部門で特選を受賞した。

心からお喜びを申し上げますと、さらなるご健闘をご祈念申し上げます。

### 日高村の子どもたち 輝かしい功績

10月の「高知県中学校総体陸上2020」と「高知県中学校通信陸上2020」で、男子フィールドの四種競技で、日高中学校男子が堂々の第1位を受賞した。どちらも2位以下を大きく離しての優勝となった。

11月には、高校駅伝県予選で、日高中学校卒業男子生徒が区間新記録を出し、好成績を収めた。

日高中学校卒業の山田高

校在籍の女子生徒も、12月20日に実施の全国高校駅伝大会へ出場が決定している。

### 小村神社大祭が 盛大に行われた

11月15日、小村神社大祭が行われた。今年はいよいよと重なり、この大祭時にのみ拝観できる国宝の「金銅荘環頭大刀拵／大刀身」を拝観にたくさんの方が訪れた。

て、熱心に記録をとっていった。

### ご寄付をいただく

11月4日、中山綾子様、山節子様より150万円のご寄付をいただきました。教育関係に活用させていただきます。誠にありがとうございます。

またこの大祭には、毎年授業の一環として小学3年生が参加している。子どもたちは目を輝かせて、学校の先生や教育委員会担当職員の説明を一生懸命聞き、村の重要な数々の文化財について



文化財の説明を受ける日下小3年生

# 審議したこと

令和2年第4回定例会

# 決まったこと

R2.12.3~12.10

12月議会では、同意(人事) 1件、予算関係6件、条例関係3件、その他3件、議員提出議案2件、計15議案と陳情1件の合計16件が決まった。

## 第4回定例会議案・発議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案・発議案	議員名	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議決結果
日高村と高知県との間の行政不服審査法第81条第1項の機関の事務の委託に関する規約 行政不服審査会事務を高知県へ委託を行うため制定するもの。 施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村行政不服審査会条例を廃止する条例 行政不服審査会事務を高知県へ委託を行うため廃止するもの。 施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村非常勤の特別職の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 日高村行政不服審査会条例を廃止することに伴い、審査会委員の報酬規定を削除するもの。施行期日は令和3年4月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村介護保険条例の一部を改正する条例 利子税等や延滞金の割合等の見直しに係る租税特別措置法及び地方税法の改正に伴い、当該特例規程を整備するもの。施行期日は令和3年1月1日。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村立学校授業用パソコン購入事業の物品購入契約（第1回変更）について コロナウイルス感染症対応強化のため、教員用端末の台数追加により変更するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
土讃線岡花・土佐加茂間146k700m付近村道拡幅工事に係る変更施行協定及び2020年度変更年度協定の締結について JRが御鈴踏切付近の山留擁壁等の施工において協定額の変更及び、施工委託箇所の追加に伴い協定期間についても変更するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村一般会計補正予算（第8号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4,798万3千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ46万3千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村簡易水道特別会計補正予算（第3号） 歳出予算の組み替えを行うもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算（第2号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
令和2年度日高村介護保険特別会計補正予算（第3号） 歳入歳出予算の総額にそれぞれ6,985万1千円を追加するもの。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決

審議したこと

決まったこと

第4回定例会



予算

問 答  
 答 すごく低い場所ので、排水対策が難しいことから、推進工法で暗渠の拡幅をして、水が流れやすくし、浸水しにくい対応で工事を進めている。

問 当初は、通行しながら工事をを行うことであったが、この契約によっても通行は確保されるか。

答 工事をする期間は、通行規制を行う。

地元の方と日程調整等を進め、工事を進めていきたい。

問 何回か追加予算しているが、JRに支払うする金額、村単独の事業も含めて、この路線が完成する予算総額は。

答 村工事単独で1億5千万円、JR2億5千158万6千円の全体協定で、合わせて4億158万6千円程度の金額になる。

問 完成後の延長は。

答 繁谷平野線の工事区間の総延長735mである。

◎令和2年度日高村一般会計補正予算（第8号）

質疑

問 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の予算には、接種に對しての無料化あるいは助成は含まれているか。

答 現在の段階では、ワクチンの接種体制を確保する予算である。

接種費用は国で予算化することになっている。

問 地域おこし協力隊は、応募が増えたとのことであるが、今までの応募の内容については。

答 応募、採用の状況は、本年度4月以降、11人の応募があった。5人の採用を決定したが、決定の後に1人辞退し、結果的に11人の応募中、4人の採用となった。

問 サテライトオフィスは、どのような事業をされるのか。また、この家の広さは。

答 このコロナ禍で国の経済対策が示され、これまでの空き家対策のメニューに拠点施設整備やサテライトオフィス等整備の拡充が図られた。

改修を予定する建物は、岩目地区の家屋で、村が借り受けて改修を行う。延床約220㎡の建物である。

問 ふるさと納税は、1億1千100万円ぐらいが見込まれる話であったが、コロナによる影響はないか。また以前と比べてどうであったか。

答 令和2年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

問 国民健康保険税のコロナによる減免は何件か。

答 減免申請は、10月末時点で9件となっている。

◎令和2年度日高村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

質疑

問 国民健康保険税のコロナによる減免は何件か。

答 減免申請は、10月末時点で9件となっている。



サテライトオフィスに予定の家屋（日高村岩目地）



整備した江尻配水池

◎令和2年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第3号)

質疑

問 9月から下分地区では、水漏れのために水道料金が高騰した。2千円足らずの家庭が1万1千円となった。一般、改良住宅だけで5、6件把握している。村の責任において減圧機をつけるべきと思うが。

答 新たに江尻配水池を整備したことによって、水圧が上がったことを地元の方からも聞きしている。その圧が高い場所には減圧弁と工事に要った分について考えて、個別に調査・検討をに対応する。

◎令和2年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第2号)

質疑

問 支払い最終年度は、いつか。今、未払いの件数は何件あるか。  
答 新築資金の現年償還は、令和4年度に完了予定で、1人である。滞納繰越分は15人残っている。

決まったこと  
請願・陳情

◎「1年単位の变形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教育の質を保障するために教職員の長時間過重労働解消を求める陳情

提出者

高知県教職員組合  
執行委員長

坂本 忠雄

採決 全員賛成 採択



10月15日第5回臨時会が開催され、議案1件が可決された。

第5回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	議員名										議決結果	
能津地区集落活動センター整備工事の請負契約(第1回変更)について 電気設備工事、近隣関係者対策として排水流路及び、外構工事を追加するもの。	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	議長	可決

第6回臨時会

11月25日第6回臨時会が開催され、議案3件が可決された

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

質疑

問 県の人事委員会は、給与並びに手当について、据え置きを答申した。そのあたりとの兼ね合いはどのようなになっているか。

答 県内市町村は、国の基準の勧告に沿った対応をしている。

県は、独自に期末手当等の率を算定している。県は、若干低い手当の率となっている。

第6回臨時会議案と賛否

○：賛成 ●：反対

議案	議員名										議決結果
	山中鶴幸	藤原利彦	森下芳文	横山泰昌	西川龍子	野村重夫	森下雅文	尾崎政廣	池田雄	戸梶章	
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 人事院勧告の趣旨に沿って、国準拠に基づき期末手当0.05月分引き下げるもの。施行期日は公布の日。	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	可決
日高村議会の議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例 期末手当0.05月分引き下げるもの。施行期日は公布の日。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決
大堂地区緊急自然災害防止法面対策工事の請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	可決



三重県町村議会議長会が行政視察で来村

行政視察受け入れ

三重県  
町村議会議長会来村

11月19日、三重県町村議会議長会会長をはじめ理事、事務局11人が行政視察に訪れた。

特産のトマト産業ですべての人が活躍できる社会の実現に向けて、日高村農業クラスタープランの取り組みを産業環境課より説明を行い、続いてNPO法人わの会より、地域活動の取り組みについて説明を行った。

# 閉会中の委員会活動報告

## 総務常任委員会



委員長 藤原利彦

11月26日(木) 午前10時  
より

### 森下総務課長より

村表彰において柏井昭文氏が功労表彰を受賞した。今議会への提案予定は議案6件と一般・特別会計補正予算6件の報告があった。村有地本郷妹背の雑種地の払い下げを審査した。



功労表彰を受賞した柏井昭文氏

### 森下教育次長より

高知県児童生徒表彰で日高中学校男子生徒受賞、全国高校駅伝県予選で日高中学校卒業の男子、女子がそれぞれすばらしい成績を収めた。令和3年2月に日高村総合美術展を開催する。また、教育委員会表彰も開催する予定である。

### 山崎企画課長より

8月1日、能津未来の総会において一般社団法人化が図られ、8月30日には地元説明会を開いた。観光の1つとして、バギーツアーを計画している。

日高村参加型地域商社一般社団法人 nosson (ノッソン) が設立され、地域おこし協力隊のマネジメントやサポート業務等に取り組む。

能津地区を走るバギー  
(試乗会)

NPO法人土佐の森救援隊木の駅ひだが、国土計画協議会会長賞を受賞した。荒廃していく山を守る活動を続けている報告があった。

### 隅田住民課長

差し押さえ不動産公売で、再々公売を11月に実施

し、80万円で落札され、全額村税等へ充当した。マイナンバーカードの10月末の申請件数860件、カード交付数705件である。来年の確定申告は、2月16日より3月15日まで、広報ひだか1月号でお知らせする。

経済建設厚生

常任委員会



委員長 西川龍子

11月24日(火) 午前10時より

谷脇健康福祉課長より

- 1. 日高村総合健診を新型コロナウイルス禍で感染予防のため、6、7、10月と3回に分けて実施。昨年度で受診率は下がる見込み。
- 2. 一般財団法人千代田健康開発事業団の「チヨダ地域保健推進賞」を受賞し、20万円の助成金をいただいた。
- 3. 今議会提案予定の条例改正と補正予算について報告を受けた。

松岡産業環境課長より

- 1. 村の駅ひだかの販売状況。

2. 粗大ごみ受け入れについて、前期・後期の合計は178.15tで、前年比155%と大幅な増となった。持ち込みの中には雑ごみで処理できる物もあり、持ち帰ってもらった。ルール厳守のため、啓発していく。福祉収集利用者は、前期0人、後期2人、他に自費でシルバー人材センターに依頼は、前期、後期ともに8人であった。

3. 日高村プレミアム付応援券は、購入範囲を広げ完売。利用期限が12月31日となっており、周知していく。

4. 新型コロナウイルスに伴う日高村事業者緊急支援金の給付状況。

5. 今議会に提案予定の補正予算について報告を受けた。

前田建設課長より

- 1. 総合治水条例策定委員会や河川や国道への要望活動等6件について説明を受けた。
- 2. 村発注工事等の状況に

ついて

○土木係 繰越事業4件

と令和2年度事業15件について。

○治水係 繰越事業4件について。

○水道係 簡易水道関係4件について。

3. その他の工事

○国工事分 床上事業4件。国道33号日下地区

歩道整備工事2件。国道33号バイパス関係1件。

○県工事分 急傾斜地崩壊対策事業5件。通常

砂防事業1件。床上事業2件。日下川下流工区2件。

4. 今議会提案予定の補正

より

11月26日(木) 午後3時



委員長 池田 雄

日高村振興対策特別委員会

予算について報告を受けた。委員より、さまざまな質問があり各課長より説明を受け、閉会した。

前田建設課長より

県道庄田伊野線の改良について、柱谷におけるバイパス工事は、令和4年の完成を目指して工事が進んでいる。

中名越屋・下名越屋間の改良工事は、県において用地買収手続き中である。

能津地区地域優良賃貸住宅整備事業は、PFI検討支援業務中であり、地権者と用地交渉中である。

村道上名越屋・中名越屋の道路改良は計画に基づき、用地交渉が終了した箇所から工事を始める。

山崎企画課長より

集落活動センター推進事業について、12月中に備品の搬入が終了する。

宅地造成事業は、能津7地区において調査を進めている。

錦山公園再整備事業は、駐車場横の雑種地を造成しデイキャンプ等に活用できるように整備し、令和3年度に完成見込みであるとの報告があった。



デイキャンプ等に活用予定の錦山公園駐車場横

### 日高村治水対策 特別委員会



委員長 尾崎政廣

11月26日(木) 午後1時  
30分より

#### 西村治水対策室長より

1. 前回委員会(8月26日)

以降の取り組み状況

①第5回総合治水条例策

定委員会

日時 10月13日(火)

場所 日高村社会福祉

センター2階大

ホール

内容 条文化に向けた

課題

条例骨子・定義

について

②第2回仁淀川流域治水

協議会(持ち回り開催)

日時 9月14日(月)

場所 日高村役場村長

室

内容 当面の対策(案)

今後連携して取  
り組むべき対策  
(案)

③要望活動など

2. 床上浸水対策特別緊急

事業工事進捗状況

①国事業 放水路工事

(呑口側・吐口側)・導

水路工事

②県事業 河川改修・残

土処分場状況

③村事業他 宅地擁壁嵩

上げ補償・総合治水条

例

3. その他工事等

①大規模特定河川事業

(高知県) 工事進捗状

況

4. その他

①鳴子ダム現地視察(イ

ンフラツーリズムモデ

ル地区視察)



増倍魅力インフラツーリズムプロジェクト 第1回協議会

### 日高村議会改革 特別委員会



委員長 池田 雄

10月30日(金) 午前10時  
より

議員定数、議員報酬、兼  
職に関わる役員の定義につ

日時 11月11日(13日)

場所 宮城県大崎市鳴

子ダム他

②第6回総合治水条例策

定委員会

日時 11月30日(月)

場所 日高村社会福祉

センター2階大

ホール

③インフラツーリズム魅

力増プロジェクト第

1回協議会

日時 12月2日(水)

場所 日高村社会福祉

センター2階大

ホール

いては、条例等に規定され  
ており、その条例を議論す  
ることが必要となった。

役員については、日高村  
議会議員政治倫理条例第5  
条について議論をした結  
果、ここで規定されている  
役員、正副の長、顧問、理事、  
監事、及び役員について、  
これを「正副の長」に改正  
する、との結論になった。

議員定数と議員報酬につ  
いては、日高村議会基本条  
例において、専門的知見、  
公聴会制度及び参考人制度  
を十分活用し、明確な改正  
理由を付して提案するもの  
とする、と規定されており、  
参考人制度を活用し、行政  
経験者、各種団体の代表等  
6人の方に参考人要請を行  
い、現在、検討をお願いし  
ている。12月中旬の議会改  
革委員会において、意見を  
聞く予定である。

災害対策支援本部設置に  
ついては、災害時における  
議員の対応、行政や住民に  
対する支援の方法等を規定  
する設置要綱の素案ができ  
たので、全員協議会で協議  
することとした。

一般質問に9氏が立つ



尾崎政広議員

吉岡教育長の再任に異常な行動を正す

質問 再任させるために、早くより、議員に異常な働きかけを行っているが。

答弁 戸梶村長 ある議員より、否決されるのが分かって出すのかと言われ、教育長をどのように見ているのかを聞くため。

質問 村長は間違っている。ある議員には、「上程をして、否決されたら村長は辞めんといかん」他の議員には、「実績がある」とか、三者三様に一貫性がなく、落とし文句を並べているが。

答弁 戸梶村長 カルテットプロジェクトは、戸梶村政の4期の集大成であり、理解をいただいた議員さんもいた。

質問 都合のよい話で、村長の考えに沿ってくれるかと副村長と1軒ずつ回っているが、そのこと

は、村長がやる姿勢ではなく、異常なことである。

答弁 戸梶村長 吉岡教育長の再任はだめと言われる。そのことが理解できない。

質問 以前、私の一般質問で教育長としての自覚、学校の教育問題、学校に關することなど多くの質問をしたが、すべて否定をされた。私は、村長に、任命責任を正した。教育をする立場の教育長が間違ったことを間違ったと言わない。悪いことを悪いと認めない人が、教育長としてふさわしくない。

答弁 戸梶村長 間違っているという、確かに、それぞれ個性があり、考え方もあり、誤解を生むこともある。

質問 任命権者である村長が、何が何でも再任をさせると異常な行動であるが、人に言えない約束があるのか。

答弁 戸梶村長 現時点で教育長も人間で、足りないところもある。いろんな不満なところもあると思うが、カルテッ

トプロジェクトをやり遂げるのは、吉岡教育長である。

質問 11月27日議会運営委員会の中で、村長は12月議会では、吉岡教育長の人事案件は取り下げると発言されているが。

答弁 戸梶村長 なかなか採択、信任がされないことが、その日に分かったので。

質問 議長より、村長の腹は吉岡教育長については断念すると聞かされたが、11月27日取り下げていたものを12月7日に、

また提出をしたことは異常ではないか。

答弁 戸梶村長 吉岡教育長より提案もされず去っていくのは心外だ。否決されてもかまわないので、信を問うてくれとの思いを聞かされた。

その他の質問事項

- 新規日下川放水路
- 寄付でいただいている土地、家屋の有効利用について
- 水道関係の問題について



有効利用を求める村有地

# 介護保険報酬の改定



野村重夫議員

**質問** 2000年の介護保険制度の開始以来、過去6回の改定では、5回がマイナスになり、全国では多くの介護事務所が倒産している。

今回の改定では、日高村の介護施設にとって、どのような改定が予想されるのか。

**答弁** 谷協健康福祉課長 介護保険報酬額の決定は、医療の報酬額の決定と同様に、国の専門部会で協議され決定される。今回の改定は令和3年度から適用するもので、日高村でも介護サービス費の改正については、改

正された介護報酬となる。

現在、第8期の介護保険事業計画を策定しているが、その中に介護サービス費の見込み料を見込んでいく予定だ。

介護保険申請書

**質問** 今回の計画は、第7期の改定とあまり変わらないという判断か。

**答弁** 谷協健康福祉課長 少しサービス費を増額した見込みで予定している。

## 介護保険料はどうなる

**質問** 村の第7期介護保険事業計画では、第1号被保険者の介護保険料基準額である第5段階の保険料が6千600円、年額7万

9千200円である。5年後の介護保険料基準額は月8千円台に達すると予想される。

**第8期介護保険事業計画では介護保険料はどうなる。**

**答弁** 谷協健康福祉課長

第7期の計画と同じ、第1号被保険者65歳以上の方は、基準額は6千600円となっていく見込みである。

**質問** 特別養護老人ホームを待っている人は現在何人か。

**答弁** 谷協健康福祉課長

介護老人福祉施設・特別介護老人ホームで、7月時点で29人の方が待っている。

## マイナンバーカード普及について

**質問** 日高村はどのような取り組みをしているのか。

**答弁** 隅田住民課長

顔写真付きの本人確認証明をお持ちでない窓口来庁の住民の方への声かけや、チラシの配布、広報等を使って周知を図つ

た。また来年3月開始予定の保険証利用に向けて、7月に国保納付書にリーフレットの同封を行った。

住民課窓口では、写真撮影を行って、窓口交付申請のサポートや、スマートフォン申請の案内等の取り組みをしている。

**質問** 広報とか、声かけだけの取り組みで行き渡るのか。

**答弁** 隅田住民課長

12月から休日の受付窓口を開設する予定で、12月13日、1月31日、2月28日、いずれも9時から16時、窓口にて交付申請のサポートやカードの交付を受けられる取り組みを考えている。

## その他の質問事項

○コロナ禍経済政策で消費税5%に(国に要望せよ)

# 公職選挙法 改正について



藤原利彦議員

**質問** 今回、改正された公職選挙法の主な内容を聞

**答弁** 森下総務課長

改正前は、町村議会選挙及び、町村長選挙では適用外となっていた、選挙公営の拡大で、選挙運

動用自動車の使用の公費負担、選挙運動用のビラの作成の公費負担、選挙運動用ポスター作成の公費負担と供託金の導入である。

供託金は、町村議会選挙において、全国一律で15万円必要となる。

**質問** 供託金没収点は、日高村でいうと何票になるのか。

**答弁** 森下総務課長

基準として有効投票総数を議員定数で除した数に10分の1を乗じた数で算出される。

前回の平成26年施行の村議会選挙の数値を用いると、供託金没収点は31票である。

## 土地の有効利用について

**質問** 村は高知ニューエナジー(株)を立ち上げているが、耕作放棄地となっている土地を業者と協力して、太陽光発電を進めていくのはどうか。

**答弁** 松岡産業環境課長

農地の転用においては、公的資金が投入されている農地、圃場整備地及び、第一種農地は基本的に、太陽光発電目的での転用は不可となっている。それ以外の農地は可能な場合もあるが、今の状況で全ての耕作放棄地に進めていくというのは、厳しい状況にある。



耕作放棄地に設置された小規模太陽光発電施設



望ヶ丘の村営墓地  
39区画中25区画が契約済  
14区画残っている

高知ニューエナジー(株)は、再生可能エネルギーの活用とエネルギーの地産地消を1つの目的としており、将来的には転用可能な耕作放棄地等での発電事業を進めていくことは考えられる。

## 村営墓地について

**質問** 現在の販売状況、また販売を始めてから、どのくらいの期間がたったか。

**答弁** 松岡産業環境課長

現在、39区画中25区画が契約済みとなっている。販売期間は、平成28年度から5年目となっている。

## その他の質問事項

- 地方自治体のデジタル化に向けて
  - 南海トラフ地震対策
  - 消防団員の処遇改善について
  - 望ヶ丘私道の村道化について
- 他9項目

**質問** 14区画が残っているが、今後、販売条件を変更していく考えはないか。

**答弁** 松岡産業環境課長

新たな村営墓地の設置等は計画がない状況で、移住も増えている。今後順次、必要だと思われる方も増えてくる。余裕を持った状態で置いていく必要がある、今は現状で行きたいと考えている。

# 新型コロナウイルス感染症対策について



池田 雄議員

## 行政における印鑑使用の実態

質問 印鑑について、村内の行政において、どのような形で用いているのか。

答弁 森下総務課長 国県関係の補助申請等の要綱等に関する申請書、村独自の補助申請書、各種の申請書について、ほとんどの申請書では様式等において捺印が必要となっている。

質問 県内のコロナ感染者が、多数報告されている中で、村内で感染者が報告された場合、村としての対策は。

答弁 谷脇健康福祉課長 村内で発生した場合、中央西福祉保健所が、医療機関の手配や濃厚接触者の聞き取り調査等の対応にあたる。村は中央西福祉保健所の求めに応じて協力する。

## プレミアム応援券について

質問 プレミアム付応援券の現在の状況と経済効果について。

答弁 松岡産業環境課長 完売となっている。すべてを使っていたければ1億3千万円が、村内で消費される。11月末までに換金のプレミアム分としては、単純計算で2千424万7千500円が使用されていることになる。

## マイナンバーカードについて

質問 マイナンバーカードについて、その意義と取得方法は。

答弁 隅田住民課長 マイナンバーカードは、対面でも、オンラインでも使える顔写真付きの公的な身分証明書とされている。申請にあたっては、スマホも使えるし、役場窓口でも可能である。

## 集落活動センターについて

質問 集落活動センターの進捗状況について。

答弁 山崎企画課長 現在、村の完了検査を待っている。令和3年1月16日に施設プレオープン式典を計画中である。

## 高知西バイパス延伸について

質問 国道33号西バイパス延伸について、現在の状況は。

答弁 戸梶村長 今年の要望活動において、財務大臣に直接会い要望を伝えることができたのは成果であった。国土強靱化の5年延長は西バイパス延伸と、能津トンネルの位置付けが今後できていくという流れに、ある程度要望している土台ができたという意味で、明るい兆しと捉えている。

## その他の質問事項

- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業について
- 村内の浄化槽の実態について
- コロナ禍における学校行事の実施状況と工夫について
- インフラツーリズムについて



集落活動センター「ミライエ」

質問 学校教育現場の先生によって、また生徒の環境によって、ものすごい格差が生じないか。



横山泰昌議員

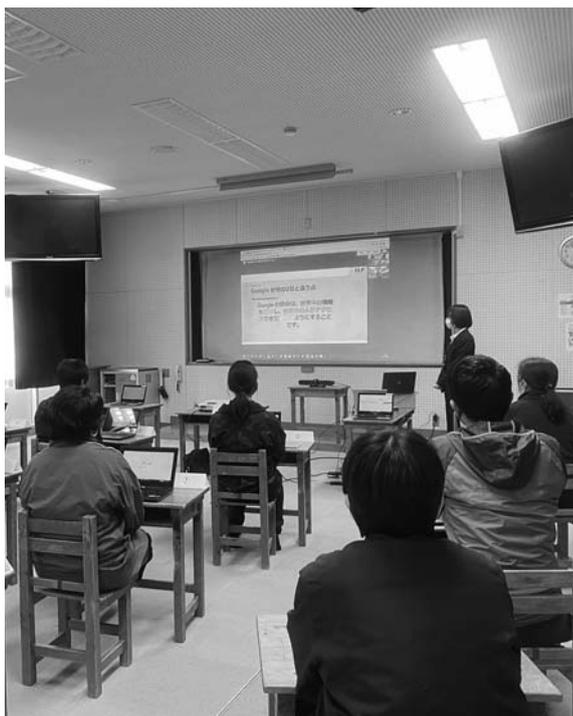
# 教育のデジタル化

答弁 吉岡教育長

GIGAスクール構想という世界に通用するグローバル化の中で、教育は、いま学校にパソコン、1人1台という形で早急に進めている。デジタル化だけで全部できる、そういう問題ではない。先生が、子どもに向き合って対面で、きちんと教えて、わかっているか、確認して何回も予習復習をしてやっていく。先生方が、計画的に研修をするため、ICT教育支援者やスクールサポーターの協力をお願いする。

## デジタル庁問題

質問 来年の9月に、国はデジタル庁を作り、地方自治体とシステムの共通化を推進する。整備に要する資金や技術面はデジタル庁が責任を持つ。これをチャンスに捉え、新庁舎のデジタル化を進めようか。



クロームブック研修を受ける教職員

答弁 森下総務課長

設備面に対しては、現在対応できることについては取り入れる。WEB会議とかオンラインなどシステム導入に向けて取り組んでいく。

質問 デジタル庁の発足に向けて、有意義な情報の収集を。

答弁 森下総務課長  
これから、国県等、あらゆる情報が出てくる。他の自治体等に遅れないように対応していく。



オンラインでのICT推進事業説明会

## 新型コロナウイルスに伴う事業所への支援策は

質問 新型コロナウイルスの第3波により事業への影響は、まだまだ続くと思われる。

国の第3次補正に伴う支援策は。

答弁 松岡産業環境課長  
事業所の現状把握を可能な限り行うとともに、3次補正の内容を精査し、支援策を検討できるようにであれば進めたい。

# 日下川改修、未改修部分は



森下芳文議員

**改修部分のブルーシートが増えているが**

質問 後の手立ては、進んでいるか。

答弁 前田建設課長

のり面に変状が確認された箇所についてブルーシートを覆っている。のり面の観測を継続しており、その形状の変動や後背地への影響などを踏まえた対策工法について検討している。工法が決まり次第、順次実施していくと、説明を受けている。

## オンライン授業の功罪

質問 先の議会では、功の部分を取り上げ奨励したが、対面授業でないといけない。人の触れ合いに欠けて、友達ができない。子どもたち同士で競争し合ったり、励まし合ったり、成長していく。オンライン授業の功罪をかみ分けた導入が必要。

答弁 吉岡教育長

教育の基本は人を育てる。育成した人が社会で頑張る。社会に貢献できる。そういった社会で頑張っていくことが最終的な目的。日本のスタンダードとしては、対面や触れ合いの授業と考えている。

## 総合治水条例 目的を明確に

質問 今回の事業の名称は。

答弁 前田建設課長

総合治水条例。

質問 総合という名前にとられすぎている。床上浸水対策事業、一番元

戻って物事を考える必要がある。

答弁 前田建設課長

今回示した条文の基については、特定都市河川浸水被害対策法、治水対策に特化した現行の法律の中で、最も参考にすべき法律で、例えば、河川法や水防法、さらに都市計画法などを集約している。

質問 名前が示す通り日下川などは含まれていない。当てはまらない。法

環境が整備されていない。無理に現行法に当てはめるよりも、災害対策基本法を改めさせ、市町村が条例で私権を制約することができる。法体系を整えさす必要がある。

答弁 戸梶村長

国、県も一生懸命やって、何とか歯止めをかけたいとの思いでやっている。

## その他の質問事項

- 村道管理
- コロナ禍の対策
- 委託事業
- 受動喫煙



吉池橋から上流

質問 小鹿児橋と赤禿橋の南岸、手つかずのままだが、どうなるのか。

答弁 前田建設課長

垂れ下がっている竹の一部については、伐採する。伐採後も出水時の状況を見て対応すると、県から聞いている。

# 健康予防対策で 医療費軽減を



西川龍子議員

質問 新型コロナの拡大により、国は10月1日からインフルエンザの予防接種を無料とし、65歳以上の高齢者や60〜64歳の心臓や呼吸機能に障がいのある人に実施。この浮いた予算で母子家庭、妊婦、18歳未満の子どもに無

料、または1千円の自己負担でインフルエンザの予防接種は。

答弁 戸梶村長

新型コロナ対策の中で検討もした。今年度は助成しない予定としており、予算もない。今後、近隣の市町村の動向や感染状況を見ながら検討する。

質問 眼鏡を利用する低学年が多い。目の機能は、6歳までに、ほぼ完成する。3歳児健診で弱視を発見できれば、矯正眼鏡等により、就学までに治療も期待できる。3歳児健診に屈折検査機器を導入した視力検査を。

答弁 谷脇健康福祉課長

今年度より導入。11月末現在で26人に実施した。この機器は通称SVSと呼ばれ、高価であり、中央西福祉保健所から借りて、近隣の市町村と共有し、使用している。検査は5秒ほどで計測でき、負担感もない。今後継続して実施する。

質問 網膜色素変性症は、夜間や暗所で見えにくくなったり、視野が狭くな

る疾患で失明もある。暗所視支援眼鏡は、視界が確保され、視力障がいのある人たちの生活の質の向上に役立つ眼鏡であるが、高額で経済的負担が大きい。

答弁 谷脇健康福祉課長

この眼鏡は、視野狭窄や夜盲症の人が使用し、QOLやQOVの向上につながる場合がある。矯正視力が0.1以上や中心視野がある等、ある程度、支援要件を検討した上

で、村の自立支援協議会に諮り、導入を検討する。

質問 産後うつ防止対策として、産婦健診が10月1日より県内一斉無料となった。対象は、10月1日以降の出産女性で、産後2週間と1カ月の2回の産後健診を支援するもので、国の助成の心身のケアや育成サポート等の産後ケア事業の実施が条件で、県内では乳房ケア、子育て相談への助言等、母子支援の強化が進められるが対応は。

産後ケア事業の実施が条件で、県内では乳房ケア、子育て相談への助言等、母子支援の強化が進められるが対応は。



日高村が配布しているパンフレット

答弁 谷脇健康福祉課長

県が主体となって10月1日より実施。医療機関との連携体制の整備もできており、医療機関からの情報により、保健師が対応し、必要に応じ、産後ケア事業により支援する体制となる。周知もさまざま行い、移住者向けには村のHPにも掲載する。

質問 原則個人負担で任意接種のロタワクチンが10月1日より対象を8月以降の出生児より原則無料の定期接種となった。乳児の命と健康を守るためにも告知、周知が重要と思うが対策は。

答弁 谷脇健康福祉課長

村では10月1日より、ロタワクチン接種に伴い対象者に個別郵送で周知している。対象者は7人で実施者は2人となった。妊婦訪問や産婦訪問、乳幼児健診等、周知啓発していく。

## その他の質問事項

- 環境対策3点
- 少子化対策3点
- 防災対策4点

# 村道宮谷・鹿児線の 早期完成を！



山中鶴幸議員

## ハンコ廃止について

質問 行政手続きでの廃止が推進され、県・高知市も進める方針だが、当村の方針は。

答弁 森下総務課長  
いろいろなメリット、デメリットがある。

特に、ハンコの代替え方法の確立、虚偽やなりすまし対策、資格確認等のセキュリティ対策が重要。  
今後は、国・県等の情報収集し、使用の廃止、デジタル化、各種手続きをオンライン化に対応できる規定等の変更も含め、取り組む。

## 粗大ごみ収集について

質問 粗大ごみ収集日に、車がないため、村指定のごみ受取場所へごみの搬送が困難な方の対策を。

答弁 松岡産業環境課長  
搬入が困難な方の対応は、福祉収集として障害者手帳を所持する方、介護認定を受けている方の支援をしているが、所得や家庭の状況等を踏まえ、関係機関等の意見を聞き検討する。

## インフルエンザ 予防接種費用の 無料化を！

質問 県は、自己負担金を今年度に限り負担する。村も、無料対象外の子どもや妊婦を他自治体に遅れることなく、今年度限りの無料、あるいは、助成を。

答弁 谷脇健康福祉課長  
仁淀川町は助成をし、いの町は、町内で利用できる商品券のようなもので助成をしている。  
村は、今年度は助成をしないが、近隣市町村の状況を見ながら、今後検討する。

質問 村道宮谷鹿児線の拡幅整備工事の、今後の整備計画の取り組み内容を聞く。  
答弁 前田建設課長  
未改良区間約420mは、令和元年度より詳細設計及び用地調査に着手している。  
今年度は、用地買収を行い6人のうち5人の地権者は、契約済みだ。  
今後の予定は、令和3年度から2カ年で、5m幅の道路拡幅工事を実施する予定。



村道宮谷鹿児線未整備区間  
上段：沖名県道付近 下段：中間点付近

質問 近隣の状況を見ながらとは、今後、多くの自治体が助成、無料化を実施すれば、それに沿うということか。それでは、村民は、納得しないと思うが。  
答弁 谷脇健康福祉課長  
状況を見ながら検討をしたい。

# コロナワクチン 接種体制は



森下雅文議員

質問 法改正で、コロナワクチン接種は、村が行うこととなった。業務は接種人員の確保、相談窓口の設置、接種施設の確保等、多岐にわたる。体制構築にあたる村長・担当課長の決意は。

答弁 谷脇健康福祉課長

ワクチンの関係は、県が一括して市町村へという流れになる。県と協議して早急に対応したい。

答弁 戸梶村長

今までの接種とは異次元の形になる。1人の犠牲者も出さないよう、最重要課題と捉え、全庁挙げて取り組む。

## 新庁舎の見通しは

質問 役場新庁舎の工事はスケジュールどおりか。



建設中の日高村役場新庁舎

供用開始はいつになるか。旧庁舎の除却工事等は、予定通りか。

答弁 森下総務課長

予定より3カ月程度遅れがあり、8月末頃完成予定。移転に2カ月弱かけ、移転後、現庁舎を取り壊す。除却は村内業者を指名予定。

## 仁淀川流域治水

質問 仁淀川流域治水協議会が設置されたが、治水安全度向上対策の取りま

とめの進捗はどうか。

答弁 前田建設課長

協議を進め、年度末に当面の対策や今後連携して取り組むべき対策を、仁淀川水系流域治水プロジェクトとして公表する予定。

質問 日下川水系調整池の機能維持のために、池の土砂等の除去を行っていくことを対策に盛り込むことができるか。日下川下流域の改修をどう判断しているか。

答弁 前田建設課長

調整池を含めた治水施設の維持管理等について、プロジェクトの中で訴えたい。日下川下流域の改修も流域全体の治水という考えの1つになっている。

## 国土強靱化としての 能津トンネルを

質問 国土強靱化のためには、西バイパスの延伸と、これに併せた能津トンネルを実現しなければならぬ。新たな5カ年計画という、この機会を

逃しては、実現は困難となる。成否は村長と執行部、そして議会の取り組みにかかっているが。

答弁 前田建設課長

新規事業化には通常5年以上かかり、強靱化の5カ年計画では事業化は難しい。しかし、能津トンネルは命の防災道路等の観点から重要であり、関係機関と協議をしている。

答弁 戸梶村長

仁淀川流域の中で、能津トンネルが必要との認識は持っていた。今後、国土強靱化のラインに乗って、諦めず国道33号と併せて要望していくことが大事だ。

## その他の質問事項

- 感染防止策の村民への周知方法
- インフルエンザワクチンの接種状況
- 学校での感染症対策
- 村の財政見直し
- 米の需給改善対策
- 他31項目

議  
会  
日  
誌

10 / 1	村表彰審査会 戸梶議長・藤原	19	高齢者振興計画・ 介護保険事業計画 策定委員会 戸梶議長・西川	28	住宅選考委員会 尾崎・森下(芳) 池田	18	中央西部焼却処理 事務組合議会 西川・藤原
2	仁淀川広域市町村 圏事務組合議会 森下(雅)・野村	20	総合補助金審査会 藤原	29	日高村国民健康保 険運営協議会研修 会 西川・森下(芳) 池田	19	仁淀川下流衛生事 務組合議会 横山・山中
6	総合振興計画策定 審議会 戸梶議長・池田 尾崎・野村・西川 藤原	21	例月現金出納検査 森下(雅)	30	議会改革特別委員 会 池田・藤原・尾崎 森下(雅)・横山 戸梶議長	19	三重県町村議会議 長会行政視察 戸梶議長・尾崎
10	県選出国会議員と 町村長・町村議会議 長との意見交換 会 戸梶議長	22	高知河川国道事務 所要望 戸梶議長	11 / 1	高知県戦没者追悼 式 戸梶議長	20	例月現金出納検査 森下(雅)
13	総合治水条例策定 委員会 戸梶議長・尾崎 森下(芳)	23	定期監査 森下(雅)	3	村表彰 全議員	24	経済建設厚生常任 委員会 西川・池田 森下(雅)・横山 森下(芳)
14	日下川改修期成同 盟会高知県土木部 長要望 戸梶議長・尾崎	27	仁淀川・日下川改 修期成同盟会要望 活動 戸梶議長	9	浄化槽トップセミ ナー 池田・西川	25	臨時会
14	議会広報発行調査 特別委員会 西川・尾崎・池田 森下(芳)・藤原 戸梶議長	17	国道33号整備促進 期成同盟会要望活 動 戸梶議長	10 / 11	日下川改修期成同 盟会要望活動 戸梶議長	26	総務常任委員会 藤原・野村・尾崎 戸梶・山中
							治水対策特別委員 会 尾崎・森下(雅)
							12 / 3 / 10
							6
							第31回障がい者の 日のつどい・第32 回日高村ポランテ ィアまつり 戸梶議長
							30
							総合治水条例策定 委員会 戸梶議長 森下(芳)
							26
							振興対策特別委員 会 池田・尾崎 森下(雅)・横山 藤原・戸梶議長
							27
							議会運営委員会 野村・藤原 森下(雅)・横山 森下(芳) 戸梶議長
							議 員 行 政 実 務 研 修 会 戸梶議長・池田 森下(雅)・西川 森下(芳)・藤原 山中

12 / 15 議会改革特別委員  
会

池田・藤原・尾崎  
森下(雅)・横山  
戸梶議長

21 例月現金出納検査  
森下(雅)

総合振興計画策定  
委員会

戸梶議長・池田  
尾崎・野村・西川  
藤原

17 定期監査  
森下(雅)

18 日高村・佐川町学  
校組合議会  
戸梶議長・西川

# 編集後記

今議会は、久しぶりに高知新聞の話題になりました。

12月18日付、「土佐あちこち」欄に「問われる資質」という見出しで、教育長再任否決問題を、報じられました。

この再任否決を受けて、立ち上がった村民有志は、短時日のうちに、村内外の2千余人を超す再任嘆願書名を集め、戸梶村長、戸梶議長に提出しました。

記事、報じられたように、同じ人事案が出た場合、議会がどう判断するか。少なくとも村民が納得できる説明が不可欠だ。

資質を争点にしたこの問題。村議もまた、資質が問われている。今後、資質を問われないような努力をしなければと、決意を新たにするところです。

一連の経過と結果を伝えたところ、元高知県教育長の方より、「日高村では、民主主義が機能している。民主主義が失われていく中で、稀有なことです」と、お褒めの言葉をいただきました。



令和3年成人式

次回議会は、3月4日(木)午前10時に開会の予定です。お気軽に傍聴に、お越しください。

議会広報発行調査特別委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 戸梶 章

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。